
「moconavi」が NEC の UNIVERGE CERTIFIED 製品に認定。 音声コミュニケーションもセキュアに利用可能になります。

株式会社レコモット（本社：東京都千代田区、代表取締役：東郷 剛、以下「レコモット」）が提供する「moconavi」は、日本電気株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長 兼 CEO：新野 隆、以下「NEC」）の UNIVERGE CERTIFIED 製品として認定されたことを2月1日水曜に発表しました。

MAM※1市場 No1 の moconavi が UNIVERGE CERTIFIED 製品として認定されたことにより、セキュアな環境でメールやセキュアブラウザを利用するだけでなく、音声通話においてもよりセキュアに利用できるようになります。

例えば、情報セキュリティを目的に業務利用のアドレス帳は、クラウド上の電話帳を利用するサービスがありますが、電話の発信は可能でも着信に関してはあらかじめスマートフォンの標準アドレス帳に登録がないと発信者の情報が表示されず、発信元を特定できないことが大きな課題でした。

moconavi は NEC の UNIVERGE 製品との連携機能により、着信番号を元に moconavi と連携する様々なアドレス帳サービスを検索し、スマートフォンの標準アドレス帳に登録がなくても、誰からの着信かをプッシュでスマートフォンに通知できるようになります。

今後、UNIVERGE 製品と moconavi との連携により、ビジネスシーンにおける企業システムとコミュニケーションシステムの融合（ユニファイド・コミュニケーション）の実現を強く推進することで、企業のスマートフォン利用シーンにおける FMC や BYOD の採用によるコスト削減と、セキュアな連絡先等の情報共有による生産性の向上の実現を支援してまいります。

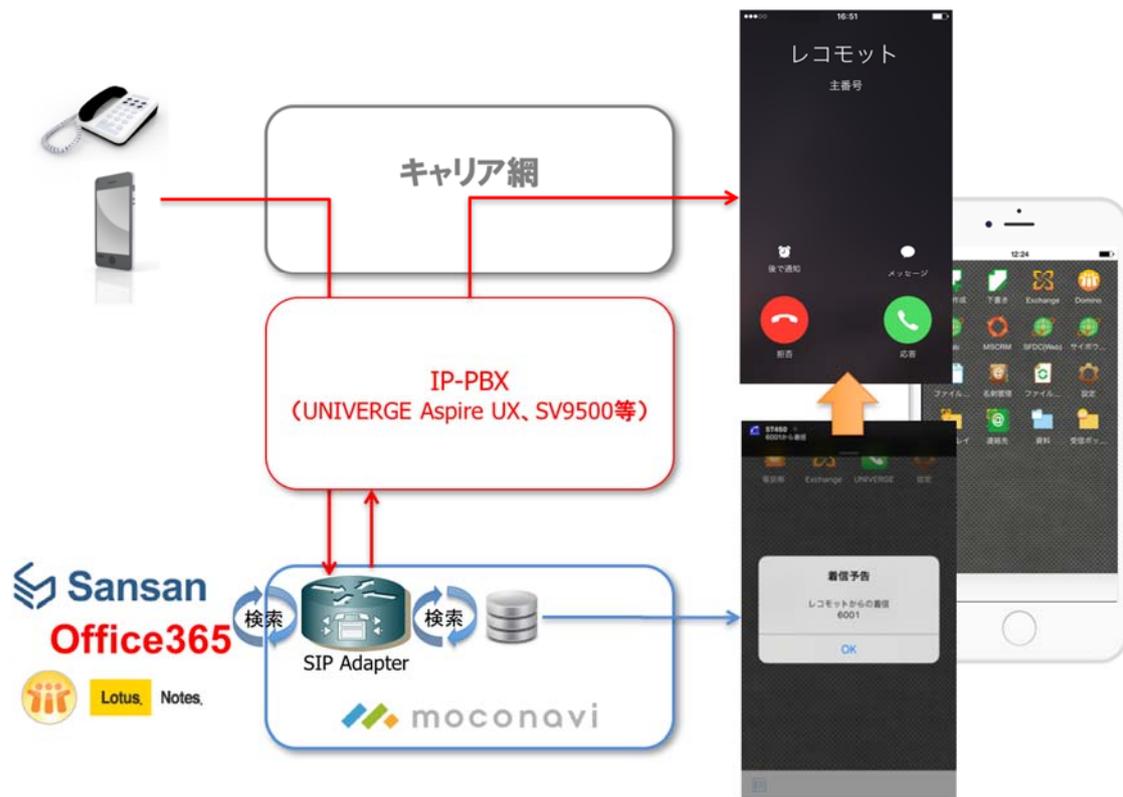
「UNIVERGE 製品」と「moconavi」の連携サービス概要

■特長

- UNIVERGE 製品と moconavi を連携させることで、スマートフォンから電話をする際に発信方法を複数選択できます（3G 発信、VoIP 発信、どこでも内線発信等）。
- UNIVERGE 製品が受けた外線着信を検知し、moconavi アドレス帳及び Sansan 名刺データのアドレス帳を検索し、誰からの着信かをプッシュにて端末に着信通知が可能になります。
- 端末にデータが残らないので、個人情報を保護しながら、スマートデバイス（モバイル端末）の活用が可能になります。

本連携ソリューションは、ワークスタイルの多様化に伴いスマートフォン活用による更なる業務効率化および利用コスト低減、高セキュリティ運用の実現を要望される企業様に最適なソリューションです。

【UNIVERGE 製品～moconavi 連携イメージ】



※UNIVERGE CERTIFIED 認定は UNIVERGE Aspire UX、UNIVERGE SV9500 で取得しています。

「UNIVERGE CERTIFIED 製品」について

UNIVERGE CERTIFIED 製品とは、UNIVERGE パートナー製品に関し、NEC が別途定める [相互接続検証](#) に基づく検証試験を実施し、NEC UNIVERGE 製品群との相互接続性を認可された製品です。詳しくは以下のサイトをご覧ください。

■ UNIVERGE 製品情報サイト

<http://jpn.nec.com/univerge/index.html?>

■ UNIVERGE パートナー紹介サイト

<http://jpn.nec.com/univerge/univergepartner/>

■ moconavi 製品紹介サイト

<http://jpn.nec.com/univerge/univergepartner/product/100295/100295.html>

「moconavi (モコナビ)」について

レコモットが開発した、Office365 や Salesforce などのパブリッククラウドやオンプレミスの Exchange や Notes/Domino をスマートデバイスから安全に利用可能なセキュア MAM サービスです。

1) 多彩なアプリ標準機能

メールやアドレス帳、カレンダー機能に加えて、セキュアブラウザ機能を標準搭載しており、社内の Web 化された業務システムを使うことが可能です。また、ファイルサーバ連携にも対応しており、社内のファイルサーバのドキュメントを安全に閲覧することもできます。また、高性能ドキュメントビューワ機能で Word、Excel、PowerPoint、PDFなどを高い再現性で閲覧し、高速ズームやスクロール操作が可能です。さらに、電話連携や UC 連携機能で、「UNIVERGE」「050」などの電話サービスとも連携可能です。

2) 多様な認証方式

認証は ID、パスワードに加え、端末認証やワンタイムパスワード認証などの多要素認証に対応し、ADFS や SAML 等のフェデレーション認証にも対応します。

3) セキュアな通信経路

通信経路の暗号化 (SSL) や、キャリアの閉域網サービスに対応するなどセキュアな通信を提供します。

4) デバイスにデータを残さない高セキュリティ

メールや添付ファイルなどのデータは、端末やサーバには一切残らないため、企業の機密情報漏洩のリスクを軽減します。

5) 簡単導入

導入方法は、レコモット社クラウド設備へアウトバンド方向に 443 が空いていれば、SSL VPN※3 で接続可能です。お客様のネットワークの設定変更の必要がなく、簡単に導入可能です。

(※1) Mobile Application Management の略。企業内で利用するモバイルアプリの管理ツールの総称。

(※2) Bring Your Own Device の略。個人の所有するスマートフォンやタブレットなどを業務に活用すること。

(※3) クラウドホスティングの場合。SSL-VPN のクライアントソフトを無償で配布。(要依頼)

【株式会社レコモットについて】

社名の由来である「relational communicate in mobile technology」をコンセプトに、法人向けのモバイルソフトウェア開発（ビジネスメッセンジャー、セキュアブラウザ、VoIP (SIP) 関連など）で培った技術力を軸に、主力製品「moconavi」の開発と販売を行うベンダーです。通信キャリアや OTT ベンダーが提供する、クラウドやソフトウェアのサービスを「moconavi」に統合し、モバイルであらゆるコミュニケーションをナビゲート（moconavi の名称の由来）することにより、ワークスタイルを「人」中心に変革し、社会に貢献することで、事業の拡大を目指します。

詳細は <http://www.recomot.co.jp> をご覧ください。

【リリースに関するお問い合わせ】

株式会社レコモット マーケティング 山形、大橋

TEL : 03-6380-8567

Email : sales@recomot.co.jp

※本リリース中に記載の会社名、商品名、ロゴは、それぞれ所有する各社に帰属します。

※報道発表資料に記載された情報は、発表日現在のものです。仕様、サービス内容、お問い合わせ先などの内容は予告なしに変更されることがあります。